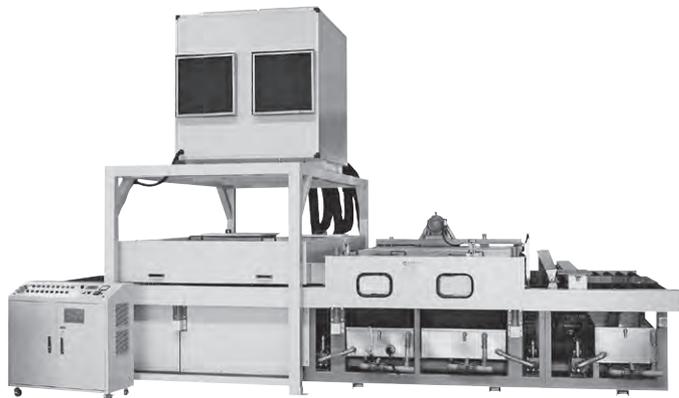


TGM

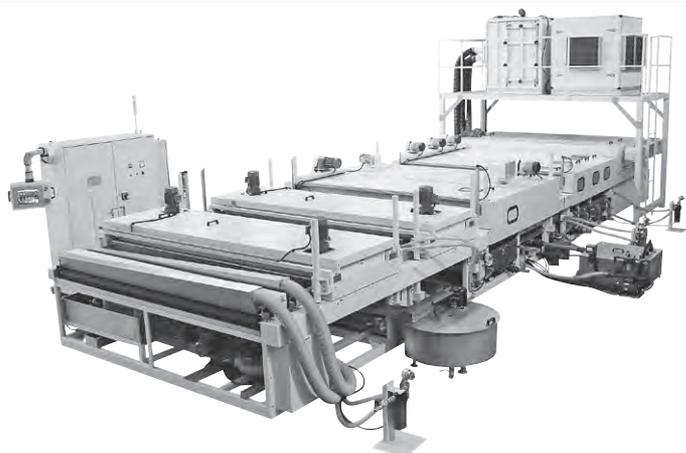
建築・産業用の洗淨機

サイズ・機能カスタマイズ可

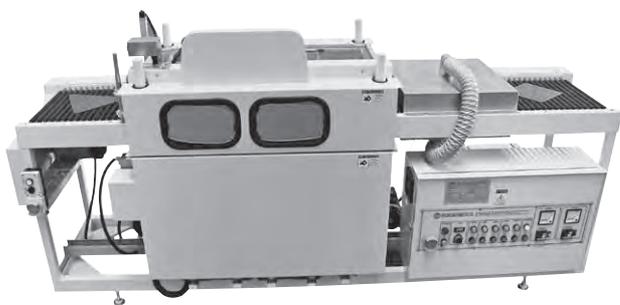
エアナイフタイプ



ディスクタイプ



スポンジタイプ



TGM(東京都港区、澁谷秀一社長、03・5733・6261)は、台湾・LCM(LI-C HUAN G MACHINERY)社のガラス洗淨機を販売している。LCM社は洗淨機、搬送コンベヤーの専門メーカーで、洗淨機では平型洗淨機に強みがある。欧州メーカーの場合、数種類の特定サイズのラインアップしかないが、LCM社の洗淨機は各の要望に合わせてサイズ、機能のカスタマイズが可能。日本でも評価が高く、ここ3年で10台強の納入実績がある。建築用だけでなく産業用に対応した設備もあり、0・5ミリの薄物ガラスの洗淨機も製造できる。

欧州メーカーの洗淨機の場合、数種類の特定サイズのラインアップしかないため、日本では工場スペースの関係で、既製品では工場内に入らないこともあった。LCM社の洗淨機は、工場スペースに合わせて設備サイズ

出するためにも、ガラスの洗淨、乾燥が重要で、洗淨機にも高い洗淨性能、乾燥性能が求められている。LCM社の洗淨機は洗淨性能を上げるためのブラシ数の追加、乾燥性能を上げるためのエアナイフ数の追加や安全機能のカスタマイズが可能。

エアナイフ、ディスク、スポンジなどさまざまなタイプがある。建築用だけでなく産業用に対応した設備もあり、0・5ミリの薄物ガラスの洗淨機も製造できる。洗淨能力が高いディスクタイプの実績も多い。LCM社は1982年創業で、ガラス業界で36年の実績がある。台湾での社名は金吉利機械。認知度向上のため、2017年から海外ではLCMの社名を使用している。台湾で製造し、国内向けに60%、海外向けに40%の割合で販売している。海外にも多数の実績があり、600台以上を販売している。TGMが日本での総代理店を務める。